

**製品名:** リン酸化 MLKL(S358)ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe84013

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200
分子量	54 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	Phospho-MLKL(S358)
別名	hMLKL; Mlkl;p-MLKL (S358)
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q8NB16
免疫原	ヒト MLKL の S358 リン酸化部位周辺から合成したペプチド

## 背景

プログラム細胞死のプロセスである TNF 誘発性ネクロプトーシスにおいて重要な役割を果たす擬似キナーゼ。RIPK3 によるリン酸化

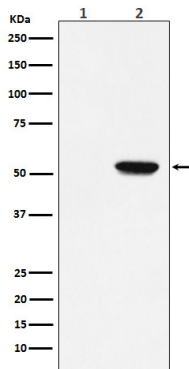
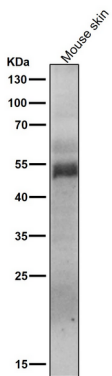
に続いて活性化され、ホモ三量体化、細胞膜への局在化、およびカルシウム流入と細胞膜損傷を特徴とするプログラム壊死の実行を引き起こします。

## 研究分野

-

## 画像データ

すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



(1) HT-29 細胞溶解物、(2) TNF $\alpha$ + Smac 模倣物+ z-VAD で処理した HT-29 細胞溶解物における Phospho-MLKL (S358)発現のウェスタンブロット分析。